

「先達に学び 未来を創造する」只見町60年の軌跡

第49回 只見町文化祭

11月3日、第49回を迎えた「只見町文化祭」が只見振興センターを中心に開催され、町内外から多くの方が来場しました(来館者数は延べ1,540人)。今年は、只見町が町制施行60周年を迎えたことから『先達に学び 未来を創造する』只見町60年の軌跡』をテーマに、この60年の歩みや豪雨災害(平成23年)を振り返る企画などがメインコーナーで実施されました。

開館式では、毎年恒例となった「わたしの自慢のごはんコンテスト」の表彰や、今年3月に只見高校を卒業し、メジャーデビューを目指して活動する大竹涼華さんのライブが行われました。

その後、会場内では作品の展示に加え、各種体験(つる細工・俳句作り・茶道等)や只見高校のPRが行われた他、民話茶屋(昔語り)や「ただみコミュニティクラブ」主催の野球教室が人気を集めました。



▲大竹涼華さんの
オープニングライブ



▲「わたしの自慢のごはんコンテスト」入賞者の皆さん



▲絵画や書、工芸作品など
たくさんの作品が展示



▲民話茶屋での昔語り



▲東北高校野球部出身の皆さんが指導者として参加した野球教室

今回のメインコーナー

- 町制施行から60年の歩み写真展示
- 平成23年豪雨災害写真展示
- 過去10年間の沿革パネル展示
- 八十里越調査事業関係の展示
- 国道289号工事進捗状況展示
- 只見線をイメージしたジオラマ走行 など



▶ 手工芸の体験コーナー

